



1000年以上の歴史を持つ裸の男と炎の祭り「黒石寺蘇民祭」。五穀豊穡、災厄消除を祈願するこの祭りは、古来からの儀式を現在に伝える貴重な民俗文化財です。

裸の男と炎のまつり 黒石寺蘇民祭 2月9日水・10日木

会場：黒石寺
☎本庁商業観光課（内線 273）

●行事予定	
【9日】	
22:00	裸参り（川で身を清め、掛け声を上げながらお堂を巡る）
23:30	柴燈木登り（火の付いた組み木の上で、男衆が氣勢を上げる）
【10日】	
2:00	別当登り（蘇民袋を持った行列が薬師堂に進み、加持祈禱を行う）
4:00	鬼子登り（子どもを背負った氏子が薬師堂にのぼる）
5:00	蘇民袋争奪戦（取り主を目指し、男衆が蘇民袋を奪い合う）

※水沢駅・水沢江刺駅と黒石寺を結ぶ臨時バスを運行
※国の重要文化財「薬師如来坐像」「慈覚大師像」を公開
（9日午後3時～5時、10日午前2時～4時）

極寒の奥州を熱く盛り上げろ

第22回全日本 農はだてのつどい 2月12日土

会場：胆沢野球場特設会場
☎胆沢総合支所商工観光課（内線 232）

●行事予定	
15:00	福俵キャッチ
15:40	縄ないチャンピオン決定戦
16:10	大縄ない
16:30	豊作安全・成功祈願
16:45	大松明点火
16:50	鹿踊りの群舞
17:10	庭田植再現
17:40	大白福餅つき（福餅の振る舞い）
18:15	福引大会
18:45	よさこい披露
19:10	厄年連引継式
19:20	つがい踊り
19:45	福俵引き
19:55	福餅まき
20:00	冬空花火

※参加者・作品の募集（午後2時半から受付開始）
①福俵キャッチ（小学生以下3人1組・～3時）②大縄ない（先着30人・～4時）③手作り縄（長さ5m以上太さ自由・～4時）



米どころ胆沢を象徴する「農はだてのつどい」。庭田植や大縄ないなど、農家に伝わる年中行事をアレンジしたイベントが盛りだくさん。中でも重さ8トンもの福俵を引く福俵引きは圧巻です。ぜひお出掛けください

無料接種は3月31日まで

麻しん風しん予防接種の無料期限迫る

市は、昨年の4月末に、麻しん風しん予防接種の対象者に通知をしましたが、まだ受けていない児童・生徒が多く見受けられます。麻しん排除のためには、接種率を95%以上にする必要があります。

風邪やインフルエンザなども流行していますので、都合をつけて、早めに予防接種を受けてください。

- ◆対象者 ※カッコ内は生年月日
2期：年長児（平成16年4月2日～17年4月1日）
3期：中学1年生（平成9年4月2日～10年4月1日）
4期：高校3年生（平成4年4月2日～5年4月1日）
- ◆接種期間 23年3月31日まで
- ◆費用 無料（23年4月1日以降は全額自己負担となります）
- ◆接種医療機関 市指定医療機関
- ◆その他 1歳児は、2歳の誕生日前々日までが無料



期間です。2歳を過ぎると全額自己負担になります。1歳になったら早めに接種しましょう。

予診票を紛失した場合は再発行します。各区担当課へ連絡してください

■問い合わせ 本庁健康増進課母子保健係（☎③4511）、各総合支所母子保健担当課

母子家庭と寡婦の皆さんの生活を応援します

母子寡婦福祉資金のお知らせ

母子家庭や寡婦の皆さんの生活や、子どもの就学を支援するため、無利子または低利子で各種資金の貸し付けをする制度があります。この制度の申請や相談は、市の窓口で行っています。

- 【修学資金】
貸付額は条件によって異なります。詳しくはご相談ください。
- ◆対象者 母子家庭の母が扶養する児童、父母のいない児童、寡婦が扶養する子
- ◆対象となる事項 高等学校、大学、高等専門学校などに修学させるために必要な資金
- ◆貸付限度額（月額） ①高等学校（1万8,000円～4万5,000円）②大学（4万5,000円～8万1,000円）③短大・専門学校（4万5,000円～7万9,500円）※自宅外通学の場合は増額
- ◆利子 無利子
- 【就学支度資金】
◆対象者 母子家庭の母が扶養する児童、父母のいな

- い児童、寡婦が扶養する子
- ◆対象となる事項 就学、修業するために必要な被服などの購入に必要な資金
- ◆貸付限度額 小学校（3万9,500円）、中学校（4万6,100円）、公立高校（15万円）、私立高校（41万円）、国公立大学・短大（37万円）、私立大学・短大（58万円）※自宅外通学の場合は増額
- ◆利子 無利子
- 【その他の母子寡婦福祉資金】
貸付額や利子はそれぞれ異なります。詳しくはご相談ください。
- ◆対象者 未成年の児童を扶養する配偶者のいない女子、父母のいない未成年児童、かつて母子家庭の母であった人（現在、児童が成人した人）
- ◆対象となる事項 生活、就業、介護、住宅建築、引越、子の結婚などに必要な資金
- 問い合わせ・申請先 本庁子ども・家庭課家庭福祉係（内線 234）、各総合支所福祉担当課